

第7回

岐阜県小児在宅医療研究会

医療的ケアが必要な重症心身障がい児者が在宅で生活を送る中、支援に関わる医療、福祉、教育等の関係者が一堂に会し、携わる仲間のすそ野をひろげ相互に顔がみえる関係づくりを目指し、岐阜県小児在宅医療研究会を開催します。皆さまのご参加をお待ちしております。

テーマ N I C Uから広がる支援の輪
～在宅児Aちゃんのケースから～

日時 平成28年12月18日(日)
13:30～17:00(開場 13:00)

場所 岐阜県立看護大学 講堂
(羽島市江吉良町3047-1)

定員
200名様
参加無料

プログラム

13:30～13:35 **開会あいさつ**

森岡 久尚 岐阜県健康福祉部次長

13:35～14:35 **基調講演**

「在宅専門クリニックが行うキッズケア」

紅谷 浩之 オレンジホームケアクリニック 代表

14:45～16:55 **シンポジウム**

○基調発言 「具体的症例にみる小児在宅の多職種連携」

(座長) 矢嶋 茂裕 矢嶋小児科小児循環器クリニック 院長 (岐阜県医師会常務理事)

○発表：14:50～16:05

①「NICUにて～Aちゃんの出生から家族支援へ～」

寺澤 大祐 国立病院機構長良医療センター 新生児科医長
(前 岐阜県総合医療センター 新生児内科医長)

②「NICUから在宅へ～Aちゃんの退院調整～」

中村 仁隆 岐阜県総合医療センター 医療ソーシャルワーカー

③「Aちゃんの在宅生活～訪問診療～」

島崎 亮司 シティタワー診療所 所長

④「Aちゃんの在宅生活～訪問看護・訪問リハ・訪問介護～」

志知 由美子 まつなみ訪問介護ステーション サービス提供責任者 介護福祉士

⑤「Aちゃんの在宅生活～相談支援～」

熊崎 千晶 生活サポートはしま・相談支援センター 相談支援専門員

○総合討論：16:15～16:55

16:55～17:00 **閉会あいさつ**

林 直治 岐阜県健康福祉部医療福祉連携推進課長

主催：岐阜県

後援：岐阜県医師会・岐阜県小児科医会・岐阜県歯科医師会・岐阜県薬剤師会・岐阜県看護協会

お問い合わせ(事務局)：岐阜県健康福祉部医療福祉連携推進課 障がい児者医療推進係

〒500-8570 岐阜市藪田南2-1-1 TEL (058) 272-8279 FAX (058) 278-2871

お申込み先



お申し込みはFAXでお願いいたします

FAX: 058-278-2871

障がい児者医療推進係：山田・馬瀬口

締切：平成28年12月8日(木)

第7回岐阜県小児在宅医療研究会 出席申込書

申込者所属 (施設名など)		
申込者 連絡先	(住所) 〒	—
	TEL	FAX
	メールアドレス (今後のご案内を電子メールでお送りしたいと思いますので、ご了承いただける方はメールアドレスをご記入ください)	
(フリガナ) 出席者氏名 ・ メールアドレス	1	(職種:)
	2	(職種:)
	3	(職種:)
	4	(職種:)
	5	(職種:)
ご連絡事項	★参加にあたり車イスなど特別な対応が必要な場合はご記入ください ★保育サービスはございませんので予めご了承ください	

会場へのアクセス

会場：岐阜県立看護大学 講堂

(羽島市江吉良町3047-1)

岐阜羽島駅／南口から徒歩15分

自家用車でお越しの場合、
駐車場へはキャンパス北通用口から
お入りください

